

質問と回答

【GT-J（当社）のデメリット関係】

● Q01 採用実績や主要取引先は？

A 守秘義務性の強い部署（生産技術部・保全部の中核箇所）での採用が多くお答え出来ません。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q02 参考までに過去の事例の洗浄試験データをもらうことは可能ですか？

A ドライアイス洗浄は、例え同じ素材の付着物の場合でも異なった洗浄結果になることが多くご参考になりません。その主要条件は、付着物の厚みや層・母材の表面や素材・工場エアの吐出圧力や吐出流量などによります。従いまして、その都度無料のデモンストレーションでご確認いただきます。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q03 商社はエンドユーザーとの間に何社まで入ることが可能ですか？

A 国内ではまだネームバリューの少ない洗浄機です。薄利多売のメーカー方針のため1社とさせて頂き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

【洗浄機】

● Q04 洗浄機全5機種の中から最も適した機種を選ぶ方法は？

A 当ホームページ内にある製品情報の詳細は一部分です。お客様に最も適した洗浄機をわかり易くご提案します。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q05 工場エアの条件は？

A スクリュー型コンプレッサー（モーター出力15kw以上）が必要です。ペビコン（ペビーコンプレッサー）は使用不可となります。接続口径は最小15A（1/2インチ）です。既存のワンタッチカプラーへの接続は可能ですが、方法がありますのでご相談下さい。エア内の環境は、錆などの異物が無く、50°C以下の乾燥した空気になります。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q06 納期はどのくらいですか？

A 毎年3月の期末は急遽大量注文が入ることもあるため、品薄状況になる可能性もありますが、注意を払って在庫管理しておりますので切れることはございません。ご注文後、1ヶ月が目安になります。お急ぎの場合はご相談ください。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q07 洗浄機を壊してしまった場合の修理期間はどのくらいですか？

A 壊してしまった内容にも依りますがカスタマイズ無しの標準機の場合、当社到着後、約2週間です。必要な場合は代替機もご準備しております。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q08 消耗部品は？

A 機種別・ご使用の方法や環境・連続運転状況（例 自動機へのインライン）により異なります。セールスエンジニアがお答えします。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q09 自動機へのインライン化は可能？

A 可能ですが機種により得意・不得意があります。セールスエンジニアがご提案します。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q10 購入後、カスタマイズは可能？

A 扱い易さを改善することは大切なことです。洗浄能力を落とさず、安全性や耐久性を考慮したカスタマイズ提案をします。自社で改造されないようお願いいたします。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q11 保証期間は？

A 納品後1年間です。定期メンテナンスをお勧めします。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

● Q12 中古機は販売していますか？

A 私たちが使用しているデモ機のみ販売しています。お問い合わせ下さい。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

Q12 中古機は販売していますか？

A 私たちが使用しているデモ機のみ販売しています。お問い合わせ下さい。

[質問一覧に戻る](#)

Q13 静音設計の洗浄機や対策はありますか？

A 静音設計の洗浄機はございませんが、対策についてセールスエンジニアがご提案いたします。

[質問一覧に戻る](#)

Q14 洗浄能力を落とさず、更に小型で安価なものはありませんか？

A 現段階で最小且つハイパワーのドライアイス洗浄機はGT-110以外ございません。当社を含む世界中のドライアイス洗浄機メーカーは競って研究中です。

[質問一覧に戻る](#)

Q15 ドライアイス洗浄機の歴史は？

A 今から25年前に自動車と航空機の塗装剥離目的によりドイツで誕生しました。ドイツにはドライアイス洗浄の協会があり、世界各国の代表メーカーが加入し、日々研究、開発、発表をしています。

[質問一覧に戻る](#)

【オプション】

Q16 ノズルは何種類ありますか？

A 特注ノズルを合わせると約100種あります。ノズルは流体力学を駆使して作られています。過去に経験した成功と失敗を活かして、更に洗浄能力が高く扱いやすいノズルのご提案をいたします。

[質問一覧に戻る](#)

Q17 ドライアイス専用保冷ボックスは必要？

A ドライアイスを翌日以降も高品質を維持し昇華を防ぐために必要です。一般的に電気で冷やす保冷容器もありますが、テストを重ねた結果、洗浄用にはお薦め出来ないと判断しました。その理由はセールスエンジニアがご説明します。

[質問一覧に戻る](#)

Q18 エアーホースは自社既存のゴムホースで流用可能？

A 流用不可能です。安全上の問題があり流用をお控えいただいております。

[質問一覧に戻る](#)

Q19 専用エアーホースは何mまで延長可能？

A 工場エアーの吐出圧力や吐出流量により異なります。工場の屋上で使用するのに最長200m延長した実績がありますが、現場の環境を確認させていただいた上でセールスエンジニアがご提案します。

[質問一覧に戻る](#)

Q20 ガンホースの延長は可能？

A 工場エアーの吐出圧力や吐出流量により洗浄能力がダウンするため延長サイズはセールスエンジニアがご提案します。

[質問一覧に戻る](#)

Q21 洗浄機は購入せずにエアーホース・ノズル・ガンホースなど部品単体の販売は可能？

A 販売できません。一部ゴムやプラスチックでできた部品は、ドライアイス洗浄用に素材の配合を変えております。管内部の形状も流体力学で作られていますので本体も揃わないと能力が発揮できません。

[質問一覧に戻る](#)

【その他周辺機器】

Q22 洗浄ブースや養生の仕方はどのようにすれば良いですか？

A 洗浄物の大きさにもありますが、重要なのは付着物（個体・液体・粉体・混合）がどのような状態なのかにより回収方法が決定します。簡易養生から大型洗浄ブースまでセールスエンジニアがご提案します。

[質問一覧に戻る](#)

Q23 洗浄治具（固定方法）の提案は可能？

A デモンストレーションをさせていただければ、お薦めの方法をセールスエンジニアがご提案します。

[質問一覧に戻る](#)

Q24 推奨のコンプレッサー（電気式・機械式）は扱っていますか？

A 扱っております。コンプレッサーメーカーとタイアップしてマッチングテストを済ませております。技術データもありますのでセールスエンジニアがご提案します。配管設置工事等も承っております。

[質問一覧に戻る](#)

Q25 工場内エアーがダウンする可能性は？

A デモンストレーション時に工場エアーの供給が十分足りているかのエアーテストをデモ機で確認できます。ダウンしませんのでご安心下さい。同時にエアー内の環境調査も実施します。更にエアー消費量を抑えて洗浄することができるGT-310Eもご提案できます。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q26 工場エアーの元圧口にフィルターは必要？**

A 工場エアー内に錆やドレンが入っている場合、ノズルから錆やドレンと一緒に噴射され、洗浄物を傷つけて汚してしまうことがあります。更に洗浄機も壊れてしまいますのでエアーテスト時にセールスエンジニアがご提案します。

[👉 質問一覧に戻る](#)**【価格】****Q27 打合せやデモを実施せずに見積作成は可能？**

A ご参考までに価格帯をお知りになれる目的でしたら概算価格はお伝えできます。但し、正式見積は洗浄機やオプションの種類がたくさんあり、カスタマイズも通常行っておりますのでデモ後に作成させていただいております。これがベストプライスで作成させていただくのに良い方法と考えます。

[👉 質問一覧に戻る](#)**【販売代理店】****Q28 どこで販売していますか？**

A 商社様を通して販売をしておりますが、エンドユーザー様へ直接販売させていただくことも可能です。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q29 販売エリアは？**

A 日本国内のみです。海外にある日本法人の工場でご使用の場合はお問い合わせ下さい。

[👉 質問一覧に戻る](#)**【ドライアイス】****Q30 どこで売っていますか？**

A 最も近くて高品質で安価なお薦めのドライアイスメーカーをご紹介します。直接お取引下さい。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q31 ドライアイスの1kg単価は？**

A 一般的に1kg単価には送料が含まれ、地域や発注量により単価は変わります。単価とランニングコスト計算は、デモ終了時にセールスエンジニアからご説明いたします。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q32 規格や品質は？**

A ドライアイスペレット3mmタイプです。その他のサイズは使用できません。高品質ドライアイスの条件は、管理された場所で製造された一切異物のないものです。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q33 昇華対策や保管方法は？**

A ドライアイス専用保冷ボックスについては(18)でご説明の通りです。専用保冷ボックスは、異物の侵入を防ぎ少しずつ昇華しながら洗浄に最適な高品質を維持する目的があります。お薦めする保管テクニックはセールスエンジニアがご提案します。

[👉 質問一覧に戻る](#)**【安全】****Q34 安全保護具以外で注意しなければならないことは？**

A 酸素濃度と二酸化炭素濃度に注意する必要があります。[Q23 洗浄ブースや養生の仕方はどのようにすれば良いですか？](#)でご説明の通り付着物と一緒に二酸化炭素も効率よく排出できるようセールスエンジニアがご提案します。

[👉 質問一覧に戻る](#)**Q35 誤って直接人の皮膚にドライアイス洗浄した場合の影響は？**

A 保護メガネ・革手袋・長袖シャツの着用は義務ですが、着用を忘れて直接人の体に洗浄してしまうとドライアイスの硬度の方が高いため、けがをします。

[👉 質問一覧に戻る](#)

Q36 手袋は軍手でも大丈夫ですか？

A 軍手は生地目が粗くドライアイスが通過しますので使用不可です。薄手のもので結構ですので革手袋をお勧めします。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

【レンタル】

Q37 レンタルはありますか？

A レンタルはございません。このページのQ&Aをご覧ください。お解りいただければお解りいただけると思いますが、ドライアイス洗浄は最先端の洗浄方法でお客様の難問を解決するのにお役立ていただいております。従いまして、お客様にとってご面倒ですがセールスエンジニアによるご提案をさせていただくか否かで洗浄結果が左右されることがたくさんございます。これがプロとしてのこだわりです。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

【その他】

Q38 デモ前の事前打ち合わせ時に「剥離できる・出来ない」の判断は可能？

A セールスエンジニアなら現場を見せていただければ、洗浄結果を予測することは可能です。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

Q39 洗浄機の購入と洗浄委託サービス、どちらが良いのか決め方はありますか？

A まずはセールスエンジニアにご相談下さい。わかりやすい事例で費用対効果をご説明し、適切なご判断の材料にさせていただきます。

[▶ 質問一覧に戻る](#)

Q40 洗浄委託サービス業を初めるには？

A 新規事業を開拓され成功するには大変な苦勞が必要です。弊社の経験を活かしたご提案でお客様を安心サポートいたします。ご予算と営業戦略に合わせた様々なスタイルがありますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

[▶ 質問一覧に戻る](#)